

**【実行委員会】**

実行委員長：牧  
 会計：市川  
 事務局長：鶴見

**【大学当局】**

課長補佐：佐藤  
 学生支援課 学生総合担当：安齊

録音内の時間	発言者（敬称略）	発言内容
01:48-02:23	佐藤	前回の意見交換会では夏開催という話で進んでいたと思う。しかしメールを見ると、途中で秋開催に切り替えたとのことだが、その経緯を知りたい。
02:23-03:30	牧	実行委員会の議事録を安齊さんに送付した。夏開催で調整していたが、食品提供の面と各学部の繁忙期の面から厳しくなった。 委員会で(開催時期について)再度会議をした結果、一度10月に決まった。 しかし榎原からの議案で開催時期の再検討が決定した。その後協議を経て11月開催に決定した。 (大学事務に)夏開催という形で伝えていたが、「その後10月に決定して、(さらに)その後11月に決定した」という形である。そしてこの11月開催が最終決定である。
03:30-03:32	佐藤	日にちは？
03:32-03:34	牧	6日と7日である。
03:47-03:58	佐藤	具体的に、どういう形で運営するつもりなのか？
03:58-04:00	牧	運営とは？
04:01-04:35	佐藤	私は大学祭関係から少し離れていた関係で、少し情報がハッキリしていない。申し訳ない。6日や7日は大学院入試がある？
04:35-04:44	安齊	法学院系の大学院入試がある予定だと、法学部の方から連絡を受けている。
04:44-04:46	佐藤	それは伝えている？
04:46-04:47	安齊	まだである。
04:48-04:55	佐藤	運営自体では、食品提供も考えている？
04:56-04:57	牧	考えている。
05:01-05:32	牧	その件(=食品提供)について。以前メールのやりとりの中で、BCPLレベルが1の場合でも食品提供が不可能であることを前提としていただきたいとあった。どういうことか？
05:32-05:35	佐藤	それは安齊から？
05:35-06:03	安齊	「前提」というのは言い過ぎたところがある。 実行委員会の議事録を読む限り「食品提供に関して何か(事務から)言われる可能性は低いと思われる」ということが書いてあった。 なので、その部分(=食品提供が禁じられる可能性が低いという部分)は違うだろうと。 こちらとしては、「食品提供の方はやめていただきたい」という位のニュアンスである。(このニュアンスに)訂正する。
06:04-06:11	牧	つまり、事務としては食品提供全般に否定的なニュアンスであるということか？
06:12-06:13	安齊	否定的である。
06:14-06:51	牧	食品提供の形式については、こちらでも考えている。例えば北大構内で食品を食べることのない完全デイクアウトのような形式である。 事務側で「食品提供」というのはどういうものを想定しているのか改めて確認したい。
06:52-08:41	佐藤	「食品提供をどうすべきか」という点については、まだ課内で「良い悪い」も含めて結論を出している訳ではない。 ただ懸念としては、食品提供を行う事によって接触の機会が増える。「リスクが大きい」という話は担当者から聞いている。 食品提供について関係している先生から「これはダメだ」という指摘をもらっているわけではない。 実行委員会が代替りしてから、どういう企画内容で祭を行うのか具体的に記された企画書を受け取っていない。用意することは可能か？
08:42-09:12	牧	全学実行委員会が管轄する企画に関しては、事務に提出する企画書とコロナ対策の内容を盛り込んだもの作成している最中である。 恐らく7月中に提出できると考えている。 企画については、前任が準備してきた内容を引き継ぐ形にしようと考えている。
09:13-10:35	佐藤	3月5日に小林さんから受け取った企画書が最後になっている。 「日にちの変更のみになるのか、ならないのか」という部分もあるかもしれないが、まとまった段階で大学の方に(企画書)提出して欲しい。 それ(=企画書)がないと、善し悪しの判断が出来かねる部分がある。今の代の委員会で話し合った結論を出して欲しい。 前回のメンバー(=代替り前の全学実行委員会)で話し合った結果を見て善し悪しを言うのは難しい。
10:42-11:06	牧	承知した。食品提供について一点確認したい。課内で意見がまだまとまっていないとのことだったのだが、メールで「前提」として送ったのは何か課内の方で決定があった訳ではないのか？
11:06-11:12	佐藤	ない。私も見ていない。
11:19-11:25	安齊	(食品提供について)どこまで否定的かは、課内で分かれている。
11:30-12:17	佐藤	先程デイクアウトという話が出た。前回の企画書では、「イートインスペースを設ける」などの比較的従来通りのやりかたという話だったと記憶している。それ以外にも、実行委員会では案を持っているということか？
12:17-12:20	牧	現在検討中である
12:21-13:15	佐藤	それ(=企画書)を拝見させてもらってからでないと、こちらとしても最終的に「良い」「悪い」の判断は出来ない。ただ、懸念としては接触の機会が増えれば、それだけ感染リスクが大きくなる。もう一点は、阪大がオンライン開催になった？

13:16~13:18	牧	阪大は延期であったと思う。 【副実行委員長注：阪大のいちょう祭は04/30と05/01にオンライン開催し、対面の学生企画を「別途機会を設けて実施を検討中」。いちょう祭における課外活動オリエンテーションは延期となっている。まちなね祭はHPを見る限り、10月末~11月初頭に対面開催を目指しているが「感染症の市中の感染状況や、大学および行政からの要請等により、オンライン開催や中止・延期の判断をする可能性があります」と記されている。 (出典： <a href="https://ichosai.com/">https://ichosai.com/</a> <a href="https://machikanesai.com/">https://machikanesai.com/</a> 2021/07/08閲覧)】
13:19~13:20	佐藤	名古屋は？
13:21~13:38	牧	直前に対面からオンラインになり、オンラインで企画を実施しつつステージ企画などの一部企画を対面で行う予定。確か今週か来週だったように思う。 【副実行委員長注：名大祭は06/26-07/25の日程でオンライン開催される。「一部企画」は07/03に実施予定。(出典： <a href="https://www.meidaisai.com/assets/htmls/notice.html">https://www.meidaisai.com/assets/htmls/notice.html</a> 2021/07/08閲覧)】
13:38~13:42	佐藤	名古屋は、一部企画を対面で行う？
13:42~13:43	牧	そうである。
13:43~13:54	佐藤	大阪は延期で、延期日はまだわからない？
13:54~13:56	牧	まだ確認していない。 【副実行委員長注：上記注を参照してください】
13:58~14:21	佐藤	7月に京都か東大があったような記憶がある。いま君たちで把握しているのは大阪と名古屋だけか？ 【副実行委員長注：京都大学11月祭は07/08現在で日程が確定していない。今年度は「一部オンラインを併用しつつ対面での開催を行う方針で準備を行っている模様。(出典： <a href="https://nf.la/">https://nf.la/</a> )】
14:21~14:28	牧	そうである。時期が近いのでその辺を注視している。
14:28~14:33	佐藤	秋だと東大か？
14:33~14:36	牧	駒場祭である。
14:39~14:46	佐藤	他大学の情報をもう少し知りたい
14:42~14:44	牧	承知した。 【副実行委員長注：音声が悪くなったため、順番が前後しています。】
14:42~14:44	鶴見	承知した。 【副実行委員長注：音声が悪くなったため、順番が前後しています。】
14:47~14:57	佐藤	今聞いた話を踏まえて、名古屋の状況を(音声が悪く聞き取りにくい)
14:57~15:00	牧	承知した。ありがとうございます。
15:01~16:09	佐藤	この前も話していたが、建物に関して、土日は機構の建物を確保できそうであるが、恐らくその時期(=北大祭実施日程)は大学院入試がある可能性がある。そのため、協力ができない場合が生じる可能性があるかもしれない。実際に法学部は大学院入試と日程が被っている。その辺を承知しておいて欲しい。
16:10~16:23	牧	各学部の行事や建物の使用情報は、現在各祭代表に確認してもらっている。
16:38~18:09	佐藤	今の所、これから関係する委員会の先生達と具体的な議論を進める予定である。実行委員会からの企画内容を踏まえて見ていく必要があると思われる。 大枠は前回(=代替わり前の)の実行委員会が提出した物をベースにすることで、こちら(=大学事務)は考えて行きたいと思っているが、そのとりまとめ(=企画書)を早めに安齊まで提出して欲しい。 食品提供について安齊から色々言われたかもしれないが、今の所、基本はフラットな状態で考えようと思っている。具体的な方策や案があるのであれば、そういうことも含めて提出して欲しい。
18:09~18:10	牧	承知した。
18:12~18:17	安齊	企画については、オンライン開催についても記して欲しい。
18:18~18:19	牧	承知した。
18:23~18:40	佐藤	「案①・案②」のようなものがあると思うので、「こうなった場合はこっち」というものがあれば良いと思う。
18:40~18:46	牧	その場合、オンライン開催を想定した企画案も提出した方が良いか？
18:47~19:25	佐藤	どこまで(準備が進んでいるか)にもよるが、「どんな企画でやっていくのか」というのが出せる物があれば出して欲しい。時間的に詰める余裕がなければ、(オンライン開催を想定した企画案の提出)時期について書いて欲しい。
19:26~19:27	牧	承知した。
19:29~20:42	牧	オンライン開催における企画について伺いたい。メール前や前任(=小林)が書いたコロナ対策案の中に、BCPレベル2の場合北大祭を開催をしないであった。 一方でBCPレベルの基準変更もあったが、(北大に)来場者を入れない形で、 例えば「サークルの発表をする団体の参加者の名簿を作成し、こちらの委員会で管理できる状態にした上で舞台上やステージでの発表を行っていただく」を行うことは、オンライン開催の一環として、オンライン配信を行う上で重要だと考えている。 これについてはどうお考えか？
20:42~21:03	佐藤	具体的な企画内容があるなら、こちらの方(=大学事務)に提示して欲しい。
21:04~21:05	牧	承知した。
21:05~21:15	佐藤	それを含めて、関係する委員会の先生達と詰めていきたいと思う。
21:17~21:34	安齊	03月03日に「BCPレベルが2の時は(北大祭が)できない」と言ったのは、お互いに「オンラインで開催する」という発想がなかった。課外活動に対する(BCPレベルの)基準が変化する前だったということもある。
21:37~23:22	佐藤	レベル2の内容が変わったことによって、実行委員会の活動のなかでどこまでそれ(=北大祭)がやれるのかは、まず大まかでも良いのでやる内容に関して(企画書)提出してもらわないと「良い」「悪い」の判断もできない。 実際サークル活動に関しても、活動に関する内容を提出してもらった上で、内容を確認後に許可を出している。なのでそこは相談ベースで行きたいと考えている。 オンライン開催についても、「これはどうしても行きたい」というものがあると思うので、そこはこちら(=大学事務)の方に企画の内容を示して欲しい。 「最低限こういう企画がないとオンライン上で出ていく材料がない」というものがあれば、説明してもらえらる資料を用意して欲しい。
23:23~23:24	牧	承知した。
23:29~23:31	佐藤	あとは何かあるか？
23:36~23:42	鶴見	私からは無い。
23:52~24:29	佐藤	もし後ほど不明な点があれば。メールであったり、誰か1人来てくれれば窓口で受け付ける。本来、こちらの方は私と安齊以外に、竹下も今日の会議に参加させたかったが、都合がつかなかった。申し訳ない。
24:32~25:09	市川	一点だけ。対面開催が決まった際、BCPレベル上昇などで直前に対面開催不可となると、来年以降の北大祭の予算に大きく影響が出てしまい開催が厳しくなる可能性が考えられる。 例えば、その際(=直前に対面開催不可となった時)に大学側から補填金ができることはあるか？
25:11~26:59	佐藤	なんとも言えない。(予算面が)懸念事項としてあるなら、企画書を出す際に、(補填金についても)要望として出して欲しい。土壇場になるとキャンセル料が発生することもあると考えている。 個人的には出したいが、約束できないので要望として提出して欲しい。例えば「オンラインに切り替える用意はあるが、その際に発生した損失についての補填を大学の方にしてもらいたい」などを含めて(企画書)提出して欲しい。

27:03~27:10	安齊	今回の(北大祭の)テーマはBlue Oceanということもあるので、安全な方向でお願いしたい。
27:16~27:25	佐藤	これからまた打ち合わせなどは委員会内でこなうのか。
27:25~27:26	牧	そうである。
27:31~28:05	佐藤	代替わり後の実行委員会からの企画書の提出を待つ。他大学の状況がわかれば、事務の方にも情報提供して欲しい。
28:05~28:06	牧	承知した。
【副実行委員長注：この間に「北大祭事務局に入学した1年生の数」に関する話がありましたが、今回の意見交換会の趣旨とは外れるため議事録を省略しています。】		
29:32~29:48	佐藤	とりあえず今日はここまでということで。これからまた大きな打ち合わせもあるのか？
29:48~29:49	牧	ある。
29:51~30:24	佐藤	可能であれば、企画書を提出した何日かあとに、こういう会合を行えたら良いと考えている。企画内容を見た上で、不明な点(に関するやりとり)やディスカッションをしていく機会があってもよいと考えている。そこはお互いにやってみましょう。
30:25~20:26	牧	よろしくお願いします。
30:25~30:26	鶴見	よろしくお願いします。